



# 市教委だより



市政

教育

暮らし

情報掲示板

## 竹と毛布で担架作り



これから防災教育をはじめとして、安全にかかわるさまざまな取り組みを保護者や地域のみなさんとともに進めていきたいと思えます。

【生徒の感想】  
■南海地震の写真を見てびっくりしました。あの赤鉄橋が川に落ちていて、うのは、信じられません。(男子)  
■今まで応急手当の仕方とかよく知らなかったけれど、腕を骨折したときは雑誌とか新聞、段ボールとかを使って固定したりできることが分かりました。(女子)

■南海地震の写真を見てびっくりしました。あの赤鉄橋が川に落ちていて、うのは、信じられません。(男子)  
■今まで応急手当の仕方とかよく知らなかったけれど、腕を骨折したときは雑誌とか新聞、段ボールとかを使って固定したりできることが分かりました。(女子)



身の周り品で、骨折の応急処置

## 蕨岡中学校

### 防災参観日

5月30日、全校で「防災参観日」を行いました。まず、蕨岡にお住まいの森岡邦廣さんから昭和21年の南海地震の体験談をお聞きしたあと、消防署や病院に勤めているお父さん・お母さんたちに協力してもらい、コース別の体験学習(応急手当、ロープの基本結索法、身の回りの物での搬送方法)を行いました。

5.30 (日)

## 中村小学校

### 親子七夕祭り

前日の大雨により、校庭が水浸しの状態でしたが、予定通り七夕祭りを開催しました。主催はPTA文化部で、出店の細かい準備から踊りの指導、花火の手配まで、運営のほとんどを文化部が担当しました。そこに外部の婦人会やOBさんらも加わり、会場となった校舎1階と体育館は熱気であふれていました。



一人ひとりが願いをこめて結びつけます

何といっても目玉は、浴衣姿の子どものたちの踊りと、和太鼓クラブの勇ましさです。一生懸命さとかかわいらしさに誰もがあつたかい気持ちになります。中心に据えられたやぐらには、笹飾りが据えられ、一人ひとりの願い事が短冊の文字に込められています。

6.26 (土)

## 体育館の中心は、小さなやぐらと笹飾り



あいにくの天気でしたが、子どもたちの思いは、きつと空まで届いたことと思えます。

## 西土佐ふれあいホール

### 学校総見

### 『宮沢和史ミニライブ』

「島唄」「風になりたい」などのヒット曲で知られるバンドTHE BOOMのボーカル宮沢和史さんによるミニライブが、西土佐地域の小学5・6年生、中高校生を対象に開催されました。

宮沢さんは、6月からソロでの弾き語り全国ツアーを行っている最中でしたが、9年前に西土佐でTHE BOOMのコンサートが行われた際に、西土佐中学校で弾き語りのミニコンサートを行っていたという縁もあり、四国でのコンサートのスケジュールの合間をぬって特別に小中高生限定のミニライブを行っていただきました。



ライブでは「島唄」を含む6曲を歌っていた。だいたは、宮沢さんが書いた詩の朗読もあり、子どもたちはトップアーティストの深みのある歌声に聞き入っていました。特に「島唄」を歌っていた。ただ、前に、宮沢さんが「島唄」の歌詞に込めた、沖縄での戦争の悲劇を伝え平和を祈るメッセージを語られたので、聴きなれた名曲をより心の芯で聞いているようでした。また、宮沢さん自身の経験などから感じた「故郷」への思いもお話しいただき、「故郷は将来どんな人間になっても、【かけがえのないもの】だからみんなも大事にしてほしい」と子どもたちに語ってくれました。

7.2 (金)

問 (市)教育委員会 西土佐事務所

☎(34)5445 ☎(52)1110

FAX(34)4271 FAX(52)1446

E-mail : school@city.shimanto.lg.jp E-mail : n-school@city.shimanto.lg.jp